



No. 37

昭和40年12月15日発行

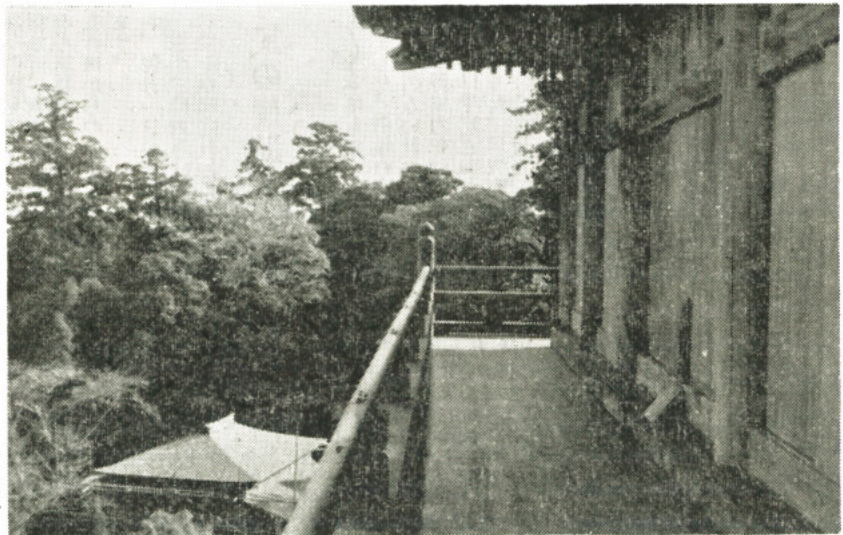
発行 千葉県長生郡長南町役場

印刷 茂原市浜町(株)さくら印刷

笠森、野見金山 県立自然公園に

千葉県には、現在国定公園が二つ、南房総国定公園と水郷国定公園があり、県立公園としては、印旛手賀沼自然公園、大利根自然公園、九十九里自然公園、養老溪谷奥清澄自然公園、嶺岡山系自然公園、富山自然公園と高宕山自然公園の七つで、今回新たに内陸部の自然公園として笠森、鶴舞、自然公園が八番目の県立自然公園として指定されました。

区域内には数多くの文化財を所蔵する笠森寺、及、眺望地点として勝れている野見金山(一八〇、一米)権現森(一七三米)や、桜の名所として知られている鶴舞など含まれ



、南北一〇キロメートル巾は平均一、三キロメートルに亘る自然公園であります。
笠森寺自然林は県指定天然記念物に指定されていると共に、風致保安林にも指定されており、鳥獣類も比較的多く、鳥類約三〇種、獣は類リス、タヌキなど五種類が生息しており、現在は一部休猟区となっておりますが、四一年度以降、笠森寺周辺三一五ヘクタールが鳥獣保護区に指定される予定です。
この自然公園は従来指定されていた自然公園とは異つた丘陵景観を示し、県都千葉市及京葉工業地帯に近く、主要地方道路及一般県道にも接しているため、今後施設を整備することにより、県民のレクリエーションの場として好適であります。

教育スポーツ

進学難もここ

二、三年

戦後の食糧事情の悪い中で誕生し、戦後子と呼ばれ、ベビーブームを巻き起した子供達の時代も、一応時を越した感がある。良きに

つけ、悪しきにつけて、時代の宿命を背負って育つた彼らは、「数が多い」だけの理由で、激烈な生存競争を強いられてきた。その結果、「教育ママ」なる新語まで生んだ。

教育施設もとのい、充実した教育が受けられるようになっても就転、進学の悩みはつきない。

しかし、本町児童生徒数の推移を見ると、又、別の悩みも起りそうである。数年後には「極端な生徒数の減少」といった事態も訪れる、その時の悩みは何か？

生徒数の推移は、そのまゝ未来の構想につながるのではないかと思う。

四トンの大石

教材用に寄贈

豊栄小学校では、生徒の審美感を養う為の一方法として、かねてから校庭の美化にも気を配り、庭園等を造つたりして来ましたが、この度、関原の富塚常三氏より庭園用として置石、重量約四トンの大石が寄贈され庭園の風格をそえています。

雑布七〇〇枚と

一六〇本の竹筥

この所、学校に各方面からいろいろと教材や施設整備のための寄贈がありますが、この一年、各老人クラブから寄贈のありました竹筥は二六〇本雑布七〇〇枚というかなりの数になり日常の使用物だけに、各学校の関係者を喜ばせています。

土屋氏の美挙

報恩寺、土屋与吉氏は、この度長南中学校に洋傘二十本を寄付されました。

長南中学校は統合によりかなり遠方より通学する人があり、雨具の備えの不十分な中学校では、退校時刻の雨は関係者の頭痛のたねでしたと、関係者は大喜びでした

教材用岩石

岐阜県から

蛇紋岩石外九種が岐阜県不破郡赤坂町藤井耕一氏より、イタリーの岩石外二十七種が、同町の安藤工業株式会社社長、安藤豊司氏より豊栄小学校へ寄贈されました。豊栄小学校では、かねてから日本の代表的な岩石を集める中でしたが、この事を藤井真道氏が聞き、生家、岐阜の藤井耕一氏にこの話をした事から、藤井氏より寄贈があり、又、これを近くの海外の石を集めている安藤豊司氏が聞き、教材として役立つならと、又、進んで寄贈されました。

- 一、みどり豊かな長南の土の香高きふる里はあすの希望に輝きてまなぶ我等を育て行くあふる里はさち多し。
- 二、千葉にひいずる野見金おのれが山と仰ぎみて徳を養いちをみがき学びの道をはげみなばあゝ長南の風かおる
- 三、清き流れの刀川流れのごとく美しい理想かざせば夢もわき日日新しく進む時あゝ西小の空高し

西小校歌

松崎修翠 作詩
松崎元一良作曲

昭和39年度 中学校卒業生の動向

区分	進学	就職	その他
男	96人	53人	8人
女	130人	47人	10人
計	226人	100人	18人
百分率	66%	29%	5%

学年	小学校	中学校	合計
小6年	29人	227人	256人
小5年	29人	305人	334人
小4年	26人	261人	287人
小3年	18人	239人	257人
小2年	14人	230人	244人
小1年	26人	250人	276人
性別	男女	男女	男女
豊栄小学校	25	26	51
長南小学校	27	28	55
坂本小学校	24	26	50
西小学校	11	16	27
東小学校	10	7	17
芝原分校	25	31	56
長南中学校	29	28	57
合計	8	10	18

中3年	中2年	中1年
174人	138人	154人
172	165	145人
346人	303人	299人

十月二十七日

武陵洞青甫(金坂かん衛)先生の

死を悼みての手向吟

武陵洞餘香は永遠に菊かほる
謳はれし花散りゆくや秋の風
俳豪に逝かれて悲し露時雨
焚く香に一座声なし秋の宿
帰らざる日の美しや曼珠沙華
遺徳慕ふ菊の奥なる灯の太し
計報知る夜寒の受話器壁暗し
会者定離悟るや一葉落ちてより

唐鎌塘外
渡辺明花
今井寿山
大塚天外
田辺華汀
田辺天響
田中松峰
武田緑雨

西小校歌と

校旗を制定

西小学校では、長年の念願であった校歌と校旗がこの程出来あがり、これにはPTAが主体となり、

